

平成26年2月27日

近鉄が3月4日（火）から2箇所目のメガソーラー発電を開始します！ ～2箇所目は大分市で。太陽光パネルの発電容量は約2.2メガワット～

近畿日本鉄道株式会社（以下「近鉄」という。）は、昨年9月に運転を開始した三重県の「志摩スペイン村ソーラー発電所」に次いで、2箇所目となるメガソーラー発電を3月4日（火）から、大分高江ニュータウン（大分県大分市）内の「近鉄大分高江ソーラー発電所（別紙1）」において運転を開始します。

「近鉄大分高江ソーラー発電所」は、約4ヘクタールの自社所有地に設置するもので、太陽光パネルの発電容量は、約2,200kW（一般家庭約610世帯相当）を有しています。発電した電気は国の再生可能エネルギー固定価格買取制度を利用して九州電力株式会社に売電します。

近鉄は、三重県志摩市、大分県大分市のほか、本年中に発電開始を目指す奈良県大淀町および三重県伊賀市の計4箇所で太陽光発電事業を推進しており、4箇所合計の太陽光パネルの発電容量は、約24,400kW（約24.4メガワット）となり一般家庭約6,200世帯の電力使用量に相当します。（当社のメガソーラー発電所一覧は別紙2）



近鉄大分高江ソーラー発電所 左：航空写真、右：現場写真

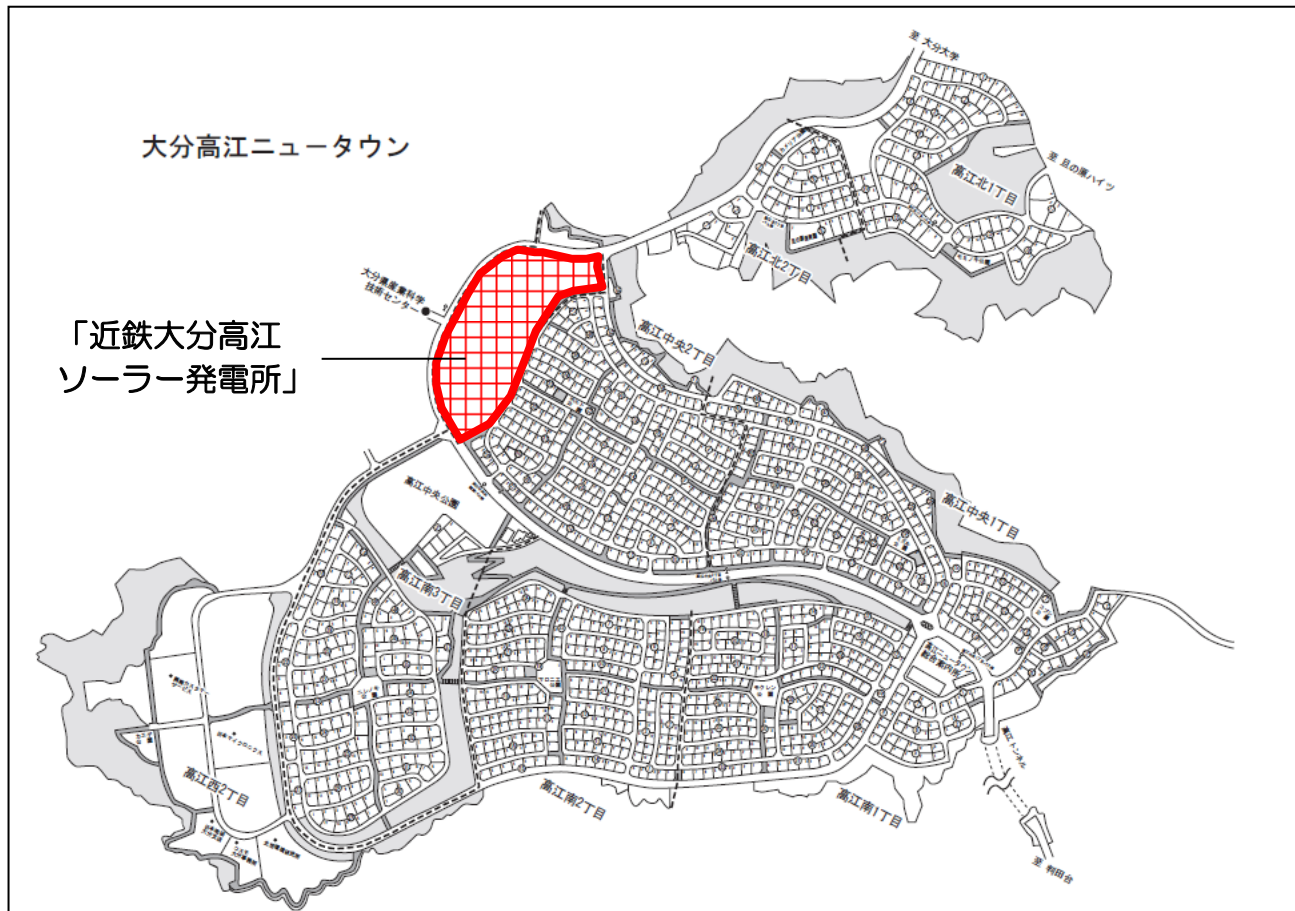
別紙 1 近鉄大分高江ソーラー発電所 位置図

所在地：大分県大分市高江中央3丁目1番

面積：約4ヘクタール

発電容量：約2,200kW（太陽光パネルの発電容量）

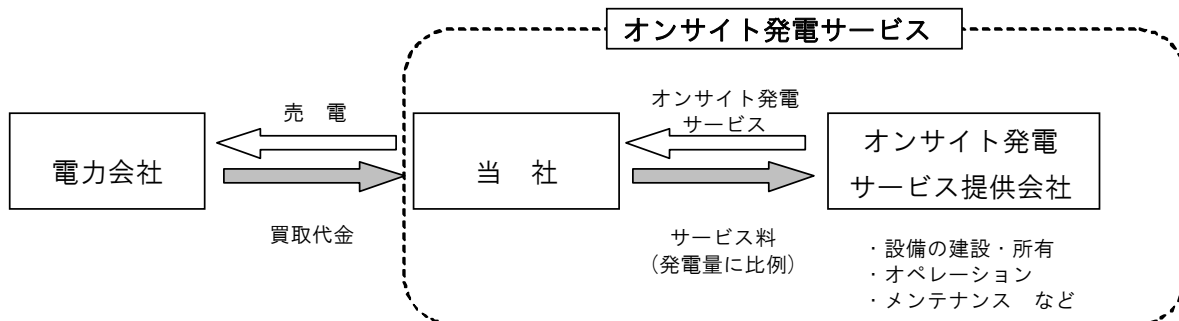
発電開始日：平成26年3月4日（火）



別紙 2 計画中のメガソーラー発電所一覧と事業スキーム

発電所名	近鉄伊賀ゆめが丘 ソーラー発電所	近鉄志摩スペイン村 ソーラー発電所	近鉄花吉野 ソーラー発電所 (第1,第2,第3)	近鉄大分高江 ソーラー発電所	計
所在地	三重県伊賀市	三重県志摩市	奈良県大淀町	大分県大分市	
パネル容量 (発電容量)	約 15,500kW (約 11,600 kW)	約 2,500kW (約 2,000 kW)	約 4,200kW (約 3,000 kW)	約 2,200kW (約 2,000 kW)	約 24,400kW (約 18,600 kW)
一般家庭 消費電力 相当世帯数	約 3,920 世帯	約 610 世帯	約 1,060 世帯	約 610 世帯	約 6,200 世帯
着工	平成 25 年 4 月	平成 25 年 3 月	平成 25 年 10 月	平成 25 年 8 月	
発電開始	平成 26 年 12 月 (予定)	平成 25 年 9 月 23 日 運転開始	平成 26 年 3 月 20 日 (予定)	平成 26 年 3 月 4 日 運転開始	
年間売上 予想	5 億 5 千万円	9 千万円	1 億 5 千万円	9 千万円	8 億 8 千万円
発電事業者	近畿日本鉄道(株)				
事業 スキーム	オンサイト発電サービス ※				
オンサイト発電 サービス提供 会社	(株)シーエナジー (中部電力グループ)		(株)関電エネルギー ソリューション (関西電力グループ)	(株)キューデン ・エコソル (九州電力グループ)	

※オンサイト発電サービス



以上